常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
営業部専用 1,210
編集部専用 1,269

町ぐるみの結成や婦人部などの進出で活発になってきた平地方の納税貯蓄組合運動を五市七カ町村を一本化にした連合制にする構想が平税務署で進められ、遅くも明春三月中には仙台国税局管内で二番目の連合納組として誕生することになった。

石城一丸の納組連
明春三月までには誕生

平税務署では管内百六十四納税貯蓄組合を連合体にする構想を早くから進めていたが、組合の半分は幹部まかせだったり、組合活動を重要視しない傾向にあった。このような障害で連合体の実現が遅れていたが、最近になって好間村や四倉町が町村ぐるみの組合結成に踏みきったのをはじめ、内郷市では婦人部が進出して活動を盛りあげたのが他組合を刺激し、全般的に活発な運動が目立ってきた。

平税務署が判定した納組の能力でも幹部に組合の運営を任せられて納期完納者八十五%というAクラスの組合が三十九、七十%以上が二十九組合と組合の素質がよくなってきたため、組合から自主的に連合制にしようという声が出ているほどだ。このため平税務署では毎月七回以上の懇談会と総会を開いて組合員の啓蒙に乗り出し、十一月中旬に管内の組合長会議を開いて結成へ一歩前進することになった結成は明春三月を予定しているが、東北地方では弘前市が連合制で活動しているだけで、五市七カ町村の連合は東北では、はじめて。また全国でも奈良県の全県連合組織に次いで規模では全国二番目の結成になる。

連合制になると❶これまでは税務署に対する交渉も強力な組織の上で行われる。よい意味での圧力にもなる❷税金の研究に全地区にわたり広範囲に、しかも深くできる❸組合同志が刺激されて税に対する意識がたかまる—などの利点が数えられるというわけで、自分の税額もわからなかったという人も解消できると各方面から期待を集めている。いま平税務署では現在の組合をA、B、C、Dの四つにわけ指導の資料にしている。Aは納期内に八五%を納め、組合活動を組合幹部にまかしてもやっていけるもので三十九組合。Bは七〇%の納期内に納入し、税務署が若干の指導をするだけのもので二十九組合。Cは半分くらい税務署が指導し、納期内の納入は五〇%で三十九組合。Dは組合の届出はしているが実質的に活動を行なっていない組合が六十二で、これらCクラス組合は主として市、県民税の納税者が多くなっている。

また組合加入納税者は約六〇%はあるものと見ており、未加入者や市民税だけの納税組合も国県、市町村民税の三税組合に吸収させるために啓蒙運動も行なうことになっており、将来は全納税者を連合組合に加入させようというもの。

酔っぱらい運転
娘さんに重傷負わす

酔っぱらい運転の小型乗用車が帰宅途中の看護婦を十二メートル引ずり、両股骨折、肋骨々折でひん死の重傷を負わせるという事故が昨夜内郷市にあった。

九日午後九時十分ころ内郷市綴町桜下七〇地内国道で平市鎌田町一二小型四輪運転手電機請負業藤田進(三〇)は内郷市に向って進行中、前方をあるいていた同市御厩町久世原一六共立病院看護婦櫛田トミ子さん(一八)に追突同女を約十二メートル引ずって重傷を負わしたもの。原田は内郷署の調べによると藤田は多量の酒を飲んで運転していたもの

東京だより

秋ともなりつれば、例年の通り結婚シーズンである。今年しや豊年満作だというから、さぞかし農村における結婚式は豪華なものであろうと想像される。

いかに新生活運動を唱えても、これだけは娘の一生の首途を祝うため、娘もつ両親はムリをしてまであれやこれと算段するのは当然の心理かも知れないが、われら安サラリーマンの親父党にとっては賛成しかねる事柄である。

その結婚シーズンの世界的なニュースとして、皇太子さまのご結婚は今秋発表されるであろうと予想されていることである。

ビックリ・ニュース
城山山人

われらの皇太子さまのご結婚の相手は誰か。これがいま新聞記者の目が注がれている重大なタネである。各新聞社にはその係員が編成されて、相手らしい候補者の家へ日参している。これは決定まで続けられることだろう。自分のお嫁さんならこんなことも平気な記者でも、連日厳しいコースを追っているのでヘトヘトになっているらしい。果して何処の社がこの本年度ビックリニュースの第一報をつかむか興味あるところである。

既に皇太子さまの新居も決定し目下工事中であり、明年四月までには近代的な建築によって完成されようとしている。この新居に迎えられる世界一幸福な女性は誰であろうか。二十数人の候補者の中から決定するらしいが、これに対しては宮内省も慎重で、かぎ出すべく努力している記者連に対し一切口を割らないようである。

ところでこの皇太子さまの問題とともに、天皇一家のあり方に対して最近いろいろと批判が加えられている。一学者の如きは、天皇一家は宮城から、赤坂御所に移られて、国民ともっと密接なご生活をされるべきである。これが新しい日本のあり方だといっている。そして早くも現在の宮城を国民のために開放せよと述べている。

いま世界の皇室関係をみると日本がいつまでも連綿と続くことだろうという世論である。英国エリザベス女王の問題その他各国の状況などを観察して結論づけている人もある。わが国の国民性が最近いろいろと変化し妙な行動に出るものもいる。しかしこれは明治時代に生を享けた人々が、各社会層に頑張っているからであろうがこれらの人々が死去してしまって昭和に生れた人々の社会になった場合にどうなるか—などを予想している人々もいるが、将来は国民の問題として論議される時代がやってくるかも知れない。いや全く恐ろしい時代が到来することをわれらは地獄の世界で耳にするのではあるまいか。

いずれにしても皇太子さまのご結婚に対してはわれらは心から待望する。それにもまして鶴首しているのは、獄舎にある人々で、恩典によって刑を減免されたり、乃至は免除される身分の所有者ではあるまいか。これを予定に入れて早くも刑務所に入っているものもいる世の中であるのだから……。

カノウダ
叶多産婦人科
本院　平市二の二九（本町通り）（午前）電話（平）三五五
分院　湯本駅前天王崎（午後）電話（常磐）四〇一

明日のお天気
「今晩」北寄りの風晴れのち曇り「明日」北のち東寄りの風、曇りから遅くなって雨。
「海上」今晩おだやか、明日はじめおだやか遅くなって風波出る。

見通し暗い石炭
需要期もさっぱり
目立つ人員縮少
貯炭は増える一方

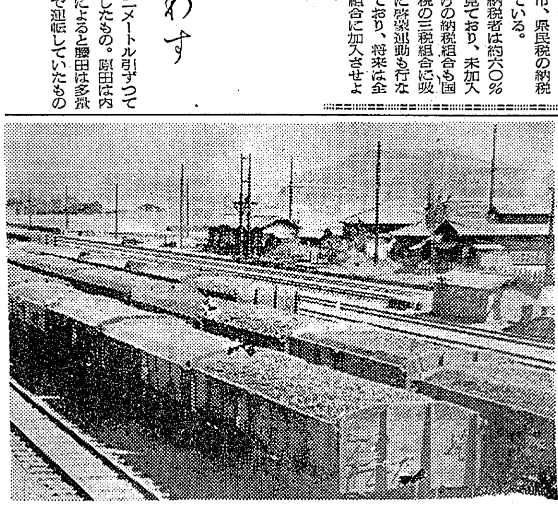
冬場の需要期に入った炭鉱界は石炭の売れゆきが依然悪く山元では貯炭があふれ、置場に困るほどだ。しかも今後の炭況も暗いようで十月からの〃秋冬繁忙期〃も季節夫の大量雇入れで増産体制に入るどころか各山とも人員整理に悩むというありさまである。

東部石炭協会の調べた国鉄の輸送状況をみると四月は二十八万九千トン、五月三十二万四千トン、六月三十一万七千トン、七月三十二万二千トン、八月三十万トン、九月三十一万七千トンと昨年より一割の減送だ。しかも夏場からの山元貯炭が二十万トンのヨコバイを続け、減るとみられた九月には台風の被害もあって逆に二十一万六千トンと炭鉱はじまって以来の貯炭記録をみせた。現在は夏場からみて貨車輸送が好調をたどりつつあるが、常磐炭田で山元貯炭が十万トンが限度されている状況だから、いくら順調に送炭したとしても冬場の需要期だけでは、とても送りきれないといわれている。

これに対し通産省は常磐炭田三十三年度の出炭計画で四百六十八万トンと決めたが、六月ころからのナベ底景気で売れゆきが悪化したため四百四十五万トンに修正した。ところが冬場を迎えても依然として市況は伸びなやみ、上期（四月—九月）に百六十八万トンを出炭しただけ。不況を見越して各山とも自主的に出炭制限を行ってきたためで結局、今年度の出炭は四百五十万二千トンくらいだろうと東京通産局平石炭支局もみているくらいだ。

すでに北海道電力は十月分の石炭購入を全面的にストップし、また勿来市の常磐共同火力発電所も出力七万KWのうち半分の三万五千KWの一基だけ運転している始末で、この分だけ市場に石炭がだぶつく事になる。こうしたなかにあって炭鉱では企業の合理化で人員縮少が目立って多くなってきた。

平職安管内でも一月から九月までに臨時夫八百二十六人のクビ切りが行われ全山にわたりクビ切りの嵐が吹きまくっている。



【写真は駅構内に滞貨している石炭】

婦人民踊大会
12日平市公会堂で

平市教育委員会主催の第一回婦人民踊大会は十二日午後一時から市公会堂で市内各婦人会が参加して盛大に開かれる。なお当日は大漁節、常磐交通じゃんがら念仏踊り湯本のじゃんがらばやし、平民謡愛好会などの特別出演がある。

靴とカバンの店
百合、二丁目に開店

洋品の店でお馴染みの平市駅前通り百合では同店多年の懸案であった頭の先から足の先まで揃う店としてきょう十日靴とカバンの粋な店百合二丁目店を同市常陽銀行向いに新築、改店披露を行った。久しぶりの秋晴れに恵まれたきょうは開店前から客が入ってしまい照明のない店開きという珍光景を現出しただけに文字通りテンヤワンヤという有様だった。設計は東京の蜂谷設計士の手によるもので間口三・五間、奥行き八間の店内の中央の棚を境に右側には靴、左側にはカバン類と秩序よく整頓され照明にも近代的センスが盛られて靴とカバンの小規模なデパートといったぐあいである。

とに角二丁目店の誕生は平市商店界に新しい息吹きを注入したといえるが同一経営者による連鎖店形式で頭から足の先まで揃うという企業形態は他の業者からも注目されておりそれと同時に鍋底景気といわれている折柄、同店の出現は平市ならではみられない商魂のたくましさの現れといえよう。【写真は二丁目店々内の一部】

優良赤ちゃん決る

県主催の第三回県赤ちゃん保健コンテスト石城地区最終予選会がきのう九日午後二時から平保健所で各市町村から選ばれた四十一人の赤ちゃんを審査した。審査は山内保健所長、酒井医師、三井医師、千葉平市福祉事務所長らが厳正な審査を行った結果、昨年七月から十二月までに生れた各月の赤ちゃん男女一名、合計十二名と優良未熟児を育て上げたお母さんとして平市鯨岡字中根内田弘子さんが石城地区代表と決定、県に推薦することになった。石城地区代表赤ちゃんは次のとおり。

「七月生れ」◇男＝黒川明（磐城市江名町字南町三六秀三四男）◇女＝河村実津子（三和村下永井字銅屋場孝治二女）

「八月生れ」◇男＝宮崎勝志（内郷市高坂町御殿一勝男長男）◇女＝吉田長子（平市六間門一七勇長女）

「九月生れ」◇男高木雅弘（常磐市吹谷八三沢二長男）◇女＝藤井克子（平市五色町二八成男二長）

「十月生れ」◇＝尾形公彦（平市豊間字合磯三九英雄長男）◇＝瀬谷志興子（常磐市柴田八四一奥二女）

「十一月生れ」◇男＝生田目泰裕（常磐市三函二三六泰助長男）◇女＝鈴木殿子（平市堂ノ前四東八長女）

「十二月生れ」◇男＝小林崇一（常磐市湯台堂三八朋長男）◇女＝渡辺洋子（四倉町仲町一七六常雄三女）

「未熟児」内田勉（平市鯨岡字中根二一進一郎長男、母親弘子）

小中校の合奏祭
二十六日湯本一小で

石城地区音楽教育研究会主催第二回石城地区合奏祭は二十六日午前九時半から管内の小、中校代表が湯本第一小学校講堂で開催することになった。申込は十八日までで曲は文部省編さんの合奏曲集及び之に準ずるものゝ中から四分以内で演奏できるもの一曲但し楽器の変更と数は自由である。

酒代さいそくされ殴る

平署は十日朝好間村上好間字上ノ原三四二養鶏業武田正雄(四三)を傷害現行犯で捕えた。同人は九日夜十一時五十分ごろ平市白銀町四料理店「ひろみ」方で主人の鈴木イサオさん(四二)から飲食代四千八百円をさいそくされたのをふんがいして鈴木さんを殴りつけたもの。

平高等理美容学院で
第二回研修会

平高等理容美容学院研修会では東京公衆衛生技術学校教諭谷新之助氏を招き、十三日午後一時から第二回の研究講座を開く。場所は平市田町の平高等理容美容学院講堂研修課目は「カツテング」で多数受講を希望している。

内郷愛護連で視察

内郷市愛護連盟では青少年補導育成のため十一日、十二日の二日間須賀川、日光の青少年補導を視察する。

二千円スらる

九日午後六時十五分ころ常磐線上り六二八列車内で内郷市内町提田日那森マツノさん(四二)はモンペのポケットから現金二千円をスリ取られたと平鉄道公安室に届出た。

魚菜市況
10日

青果
（キロ当り単価円）

▽ネギ（小束）	一五—　三〇
▽キュウリ	二五—　六〇
▽ナス	二五—　六〇
▽ニンジン（小束）	一五—　三五
▽ゴボウ（十五キロ束）	七〇—一二〇
▽ダイコン	一〇—　二五
▽玉ネギ	五—　六五
▽サツマイモ（一九キロ）	一五〇—三五〇
▽ハクサイ（十五キロ）	三〇〇—四五〇
▽ホウレン草（一束）	一二—二二
▽ナシ（二十二キロ箱）	五五〇
▽〃（二十世紀　〃）	八〇〇
▽ブドウ（本甲州十二キロ当）	八五〇
▽〃（テラ十五キロ当り）	九〇〇
▽イチヂク	七〇—　八〇
▽カキ（十五キロ）	一〇〇〇—一二五〇
▽マツタケ	五〇〇—八〇〇

（マルサ青果調）

平市 秋山時計店 駅前
時計・指輪
眼鏡
万年筆

余韻

「警察官職務執行法」改正案は予想通り—（本欄八日指摘）—大波乱が起きて臨時国会の総ての機能が今日で二日間もストップした。東京の一流紙は今日、筆を揃えて本改正案には少くとも「難色」を示し—公共の安全と秩序を乱すおそれある場合—の「警察官」の状況判断によって「事前防止」の出来る第五条の改正案には完全な「反対」を唱えている。吾々もまたこれに同感である事を重ねて繰返しておく▲或る代議士はこの改正案に同調して「暴君に包丁を持たせても必ずしも主人を傷付けると心配するのは早計じゃないか」といったそうだが暴論も甚しい。「包丁」の使命はあくまでも菜葉や大根を切ることであって、「人」を切る道具ではない筈である。今度の「警職法改正案」も、人民の「生命財産」を守り、社会の「安寧」と「秩序」とを維持するために諸々の「社会悪」と戦い之れを「取鎮める」のが本来の「使命」であって、間違っても「人権を侵害」する具となる事を黙許することは出来ない▲現行法が誠に不便で事毎に非常に苦労している警察官の現状には「理解」と「同情」を惜しむものではない。然し乍ら、現在吾々が享受する全ての自由にして平等なる「人権」は、肇国以来最大の代償—「尊い民族の血」と何物を以っても償い得ない貴重なる「モノ」—を支払って後はじめて獲得したものであることを想起すべきである▲吾々は、法律そのものは、その時代に応じて改廃されるべきであることに何等疑義を持つものではない。然し乍ら「国家の権力」と人民の「利益や権利」が相接触するその末端に於て——単なる一警察官の判断によって——『善良な市民の集い』が社会不安を醸成する〃暴徒〃と解釈され『処断』されても、抗議の方法が無いような、危険性のあるおよそ『時代逆行的』な法律を何故政府は強引に成立させようとして居るのか不可解である▲「勤評騒動」のように出来てから騒いでもハジまらない。常々「人権擁護」を口にして居る全国の諸団体や知識人がこの「ドタン場」で何故の「静観」か不思議である。かゝる由々しき秋こそ全国民にこれを呼びかけ、〃一大国民運動〃を展開して初めて真の民主々義者たるの所以であろう。

東宝
番組変更！
友情と感激に包まれて発らつと
躍動する若き青春の息吹き！
東宝スコープ
大学の人気者
総天然色
宝田明・久保明
雪村いづみ・団令子
太刀川洋一・池部良
TOHO SCOPE
金と女…
ギューちゃん最後の活躍
大番 完結篇
加東大介・淡島千景
原節子・仲代達矢
原作・脚色・監督…石原慎太郎
若い獣
久保明・河津清三郎
団令子
11日より
14日まで
民劇

公休お知らせ
今月は十二日（第二日曜日）休ませて頂きます
平市料亭組合

看護婦家政婦の御用命は＝電三〇七番へ
労働大臣認可
平看護婦家政婦斡旋所
御派出多忙＝看護婦＝家政婦＝募集

公休日お知らせ
毎月第二日曜日（今月は十二日）を公休日と致しましたつきましては消費者各位のご協力をお願いいたします
平薪炭同業組合

まつたけの土瓶むし！五〇円
伊勢松坂牛のすき焼！二〇〇円
居酒屋まるさ
平市中央通り　電一八二〇

アキヤマの店 [illegible]
TEL 649

婦人服の名かと思う調味料
フレンチドレッシングという調味料が発売されました。魚、トマト、胡瓜などにかけて召上ればマヨネーズとは違ったアッサリした味がまた格別です。
○フレンチドレッシング　九〇円
○キユーピーマヨネーズ　八〇円
○〃　スプレッド　九五円
土曜特売　ソーセージ。豚中肉
藤越
小名浜
平市

靴とカバンの専門店
百合2丁目店開店

爽秋の候……
毎度お引立をありがとうございます
きようから靴とカバンの専門店を手堅い
技術と新しいデザインをモツトーに百合
二丁目店を開店いたしました　帽子から
靴まで揃う店二丁目店を洋品の店百合同
様によろしくお願いいたします

KK 百合
（常陽銀行向い）
TEL 1,817　1,171

表彰される健康家庭

十五日平市の国民健康保険実施二十周年記念式の席上で表彰される健康家庭のうち、一年以上の部は次の四百六十八世帯である。

平市

小林彌一郎 橋本徳治 平沢良平 北川梅代 鈴木サキ 吉田ナツヨ 遠藤心光 佐藤庄五郎
渡辺ハルヨ 松本喜七 荒垣よね 鈴木良平 富岡寅五郎 八木東作 岡田明五郎 大槻喜代治
和田サイ 吉田 昇 相馬 兼 北島ヨシイ 諸橋正次 鈴木守彌 大谷浜次郎 丹野重吉
田久千代吉 村井せつ 大森菊松 本岡カン 松本スズノ 堀川吉松 木村キク 栗田秀代
土屋重勝 吉田ケイ 橋本 勇 高木フサ子 佐藤正己 八代 正 阿部節子 佐藤ツタエ 根本徳之助
江尻良隆 磯野さく 島田七郎 片寄高泰 武藤トヨ 吉田徳太郎 鶴山甚三郎 正木テル 安斎キク
井上キミ 丸元防治 会田トク 折笠イト 本郷チヨ 金子スイ 斎藤六三四 菅野キン 西部ユキ
馬場 豊 斎藤清見 松田利治 斎藤徳治 佐藤健夫 枘尾甚市郎 大久保兵吉 鈴木兼蔵 神山トミ
金子房枝 柏原貞子 横田千代子 猪狩ハツエ 深見米吉 志賀吟吉 遊田 茂 木村二郎 太田勝宗
阿部吉蔵 横田シナ 鈴木信雄 水津良子 平井 清 鈴木忠治 鈴木忠治 鈴木チヤウ 丹野キク
大河原清 斎藤マツエ 前沢節江 佐藤 信 蛭田忠吉 鈴木次郎 馬目マサ 石山クラ 坂巻正二郎
板橋イワ 三浦富美男 松留悦二 草野英一 佐藤玉子 高橋留次郎 安島八郎 斎藤カツ 吉村倉次郎
吉田チヨ 赤塚サツ 佐久間敏子 吉田信康 佐々木千代吉 松本キヨ 菅野米吉 八巻徳太郎 富田 亨
土屋ハルミ 水野直次 小野堅衆 浦部タケ 渡辺緑子 会田彌平 坂本好次郎 大野ハルノ 松崎守武
武田金一 西野タカ 山田トク 白川一森 菅山貞次 吉田 潤 小野崎菱己 伊藤カク 木田伝吉
長谷川辰之介 佐久間ケイ 手塚ハナ 木田トヨ 富安とら 立原豊吉 吉田 博 猪狩徳治
吉原秀子 渡辺ミイ 堀 功 溝井正義 愛沢清重 浅岡千代 渡辺茂也 加藤 隆 猪狩テウ
大谷昌子 草野ハルヨ 横山万蔵 岩間ミツエ 永山惣治郎 安藤シゲ 青山国恵 宮本とよ 高本豊子
金成 一 半内喜八 桑田サク 馬上 勲 佐藤卯十郎 佐々栄寿 山内タカ子 飯野元子 猪瀬米吉
林 正美 国井源喜知 綿引カツ 小野千代晴 山崎民雄 佐藤義宗 森下公治 荒川喜一郎 鈴木源右エ門 島居文一
山添清正 鎌田次男 根本武男 軽部 辰雄 片寄伊之次郎 鈴木信勝 鈴木ミノ 鈴木熊吉 鈴木 七雄
五十嵐重太郎 永瀬恵伊太郎 磯上信義 川田ウメ 市村 繁 鈴木金明 鈴木梅蔵 鈴木 保雄 鈴木国三郎 鈴木与一 白土忠平
深谷数馬 大谷友一 小林 リン 宗像タカ子 武士 弘 横山遊亀 岡野節子 門脇長次郎 五十嵐孝次 大河原秀勝 鈴木コマ 永山 休
小野ツルヨ 小沢利光 鈴木静江 宮内喜一 臼井藤介 鈴木 喜八 鈴木義一 桐原安太郎 西山ツルヨ 吉岡武彌 四家万次郎 山崎半一
大垣つや子 永久保君江 加藤美江 長谷川陸子 古川龍喜 鈴木 森 鈴木 茂 青木貞好 梨羽 トモ 白土徳三郎 鈴木 清 渡辺彌忠太
川又きよ 塚田光雄 馬目 ナミ 鈴木春治 本田義行 高橋重五郎 山野辺磐文 林 義光 菅波 渉 太田清太郎 鈴木勝治 鵜沼一郎
猪瓜福彌 宮下忠二 薄葉 光平 鈴木常好 岡田かね 渡辺 ツヤ 大泉伝策 大泉利雄 中根 春代 鈴木武夫 矢吹朝光 木田 伝三
吉田隆良 高橋真平 小野 辰己 横須賀保兵衛 佐藤喜八郎 西郡ヒデ子 林昌次郎 松本タケエ 坂本清光 渡辺泰衛 坂本 為親
松本増吉 下河辺武雄 相田政市 瀬戸祐吉 伊藤東一 伊藤 吉松 片寄義一 大泉良平 赤塚 キン 泉 広 菅波スミ子 木田良作
新妻キイ 松本佐久 相田 良信 塩 紀 平田孝三郎 加藤留吉 矢吹一男 矢吹平太郎 矢吹トモヨ 田仲亀吉 小林内蔵人 鈴木孝久
根本太平 青木繁与 松崎 滋司 横山留吉 佐藤平吉 江尻 茂 本馬忠直 坂本信子 鈴木イサヨ 阿部光男 猪狩幸七 篠崎 茂
川崎正勝 吉田金彌 小野 堅子 江尻助元 若松スエヨ 久田俊夫 鈴木マサ子 篠崎豊一 篠崎磐吉 渡辺重武 新妻 勇 新妻津江子
大須賀昌英 佐川 淺 鈴木 勇 市井政興 鈴木カネヨ 下宮昭男 志賀高市 志賀マサ 志賀 秋市 渡辺市子 片寄 勇 石川 サヨ
斎藤久三郎 後藤みよ 吉野恭平 強口嘉米寿 草野勝彌 丹野仙一郎 矢吹市太郎 白土ヨシ 志賀スサヨ 猪狩勇太郎 矢吹甲一 白土利助
折ノ内武千代 川角富雄 橋本作助 永山ミカ 山崎 朋勝 箱崎マツヨ 矢吹幸次 鈴木米作 坂本 一 八幡 昇 木下 丑松
大知田秀勝 矢吹助義 金子スガ 沢田 潤 山崎ハルヨ 草野セン 鈴木正韶 鈴木良長 鈴木たにえ 白庭庄之助 坂本サダエ
吉田甚之助 大山忠治 鎌田寿一 白土広衛 猪狩 武 山崎雄太郎 菅波久道 鈴木兼義 国井 常昭 大和田小重郎 田中梅作 篠崎芳保
山野辺武勇 五十嵐正一 阿部初彌 森山ヨシヨ 阿部勝一 小林光明 鈴木トシ子 猪狩敏夫 遠藤富造 新妻ヤスヨ 小川寿男 青木捨次
松崎貫一 松崎ハツ 斎藤仁三郎 小野寺マサ子 須藤武慰 園部大三 四家漁造 鈴木茂治 鈴木 新一 富岡キハ 小島菊一 鈴木喜三平
東海林貞吉 服部貞次 渡部次郎 猪狩ユウ 遠藤子之松 大沼清蔵 鈴木斐雄 郷内ハルヨ 鈴木金重郎 相川五郎 坂本きく 松崎 信夫
斎藤初枝 菅野 正 柴田留五郎 松崎武太 田中イチ 森山 盛勇 四家文子 四家キヨノ 鈴木忠良 松崎 誠 渡辺久治 後藤 秀次
鈴木カネ 長谷川末松 柏原政治 馬目喜平 鈴木みさほ 石森 一 四家フミ 山川丈之助 小松アキ 吉田亀治 鈴木富吉 会川 良平
増田一作 海野義高 草野 半雄 志賀政義 高木信義 佐藤 国衛 大峯富雄 大峯モト 高須 賢一 青木忠多 古市克敏 古市 富繁
吉田松吉 平沢富吉 末藤郡四郎 佐藤久衛 之野久吉 伊谷亀二郎 渡辺多七 坂本忠作 小松美津江 猪狩 猛 猪狩 武 馬上 芳照
菊地末男 鈴木武司 佐藤 貞夫 勝倉美津子 鈴木忠一 草野亀松 阿部保助 鈴木誠一 鈴木一次郎 坂本銀蔵 飯島清幸

本社賞をかけて

あすから熱戦の火ぶた

勿来の官庁対抗野球戦

勿来市民待望の第一回勿来市内官公庁親睦野球大会常磐毎日新聞社優勝杯争奪戦は体位向上と親睦を深める目的で勿来体協と本社が共催して行うものであるが、かつて当地にはこれだけの規模を持つ行事が行われていなかつたため、勿来市は各官公庁、商店街とも大手を上げて大会日を待つている。こんど行われる官公庁親睦野球大会は今後恒例の一大行事の一つとして市の行事に折込まれることは必至であり、第一回目から植田町の衣料店（大和屋衣料店）が大会期間中一割引の大奉仕売出しを行うなどお祭騒ぎと化している。一方官公庁では当社から大優勝杯の寄贈があるとあつて、数日前から優勝杯を獲得すべく練習に大童で、もつぱら野球大会の話で持ち切りといつたなごやかな雰囲気に包まれている。

大会役員も決る

この第一回勿来市内官公庁親睦野球大会常磐毎日新聞社杯争奪戦は十一、十二の両日植田小、植田中、錦小、錦中の四球場で十八チームが参加しトーナメントで行われるが、九日大会役員がつぎのように決り発表した。

名誉会長本社社長鈴木正男、大会長勿来市体育協会長佐久間精一、副会長佐川武夫、同合津定之、同本社常務松崎喜一の各氏。

馬場に二年の求刑

双葉郡久之浜町南荒蒔一五土建業馬場宏(三四)にかかる婦女暴行事件の公判は八日午後一時から地裁平支部法廷で開かれ、懲役二年の求刑があつた。判決は三十一日午前十時。同人は九月五日午後六時五十分ごろ同地内を通行中の某女(二一)に暴行しようとしたが騒がれて未遂に終つたもの。

列車の内でスられる

茨城県磯原町七一商業福井稚孝さん(三五)は八日午後五時五十分ごろ常磐線下り四二九列車高萩—磯原間でズボンのポケットから現金千五百円をスラレたと平鉄道公安室に届けた。

自転車ドロ

平署は八日、常磐市上浅貝支柱夫大浦八郎(五〇)を窃盗容疑で捕まえた。去る八月二十七日午後十一時ころ常磐市湯本下浅貝常磐炭砿湯本抗新妻一さん(五〇)方物置から中古自転車一台七千円相当を盗んだほか余罪ある見込み。

（商工ニュース）

野球大会に協賛売出し　勿来市植田町台町大和屋衣料店では十一、十二日行われる勿来市内官公庁親睦野球大会常磐毎日杯争奪戦に協力し、大会期間中にお買い上げの方に一割引で奉仕することになり、お買い物は是非当店へと呼びかけている。

（磐城の催し）

▼十三日午前九時から市内小中学校長会は渡辺小学校で開く。
▼二十六、七日市内中学校新人野球戦。
▼二十八日市内小中学校理科研究会は午前八時から鹿島小中学校で開く。

今晩のラジオ

NHK（第一）
七、三〇 花の星座
九、一五 即興劇場
一〇、四五 ラジオ喫煙室

ラジオ福島
七、三〇 エンゼルタイム
八、〇〇 素人歌合戦
八、三〇 龍角散スイートメロディー
九、〇〇 浪曲歌合戦
九、三〇 歌の星座
一〇、三〇 政府の窓

NHKテレビ
七、三〇 花の星座
八、一五 ハイウエイパトロール
八、四五 テレビ劇場
九、三〇 日本の芸能
一〇、一五 希望の世代
一〇、四五 NHK海外ニュース

今晩の映画

【平市】
★平館 十四日迄 電二四六八
八、三〇 大相撲秋場所後半戦
六、三〇 自殺を売つた男
八、二五 彼奴は誰だッ
★平新東宝 十四日迄 電一八三〇
六、四五 暴力の王者
八、二七 ひぢりめん女大名
★世界館 十四日迄 電三三六八
七、二五 黒い炎
八、三〇 一粒の麦
★東映劇場 十四日迄 電二六三五
五、五八 日蓮法難大襲来
六、五〇 裸の太陽
八、二六 隠密七生記
★民劇 十四日迄 電二三三三
六、四五 荒城の月

【四倉】
★ひかり座 十五日迄 電一三六八
八、三三 大学の人気者
六、四五 流血の機関銃
八、四五 生れながらの無宿者
★聚楽館 十五日迄 電四四三〇
六、三〇 重宝さんは暇がない
八、四五 無頼の群
★国際劇場 十一日迄
七、〇〇 風と女と旅鴉
八、四五 大江戸七人衆
★海盛座 十日迄
六、三〇 坊ちゃん
八、三〇 少女と風船
★東宝 十日迄
七、〇〇 少女と風船
八、三〇 坊ちゃん

【内郷市】
★綴映劇 十一日迄
六、三〇 見事な求婚
七、三〇 ぽんぽんまかり通る
九、〇〇 無鉄砲一代
★第二いわき 十日迄
六、三〇 げつこう仮面
七、三〇 夜霧のかつそう路
九、〇〇 女狐風呂

【植田】
▲菊多館 十日迄
謎の逃びき
憲兵と幽霊
呪いの笛
▲植田館 十四日迄
美女と液体人間
駅前旅館

【写真は大…友柳太郎が演ずる「女難一刀流の一場面」】

女難一刀流

映画　15日より　東映劇場

「鳳城の花嫁」「鶯城の花嫁」など一連の大作で明朗演技を示し好評を拍した大友柳太朗が「快傑黒頭巾」に引続き、松村昌治監督とのコンビで放つ明朗時代劇である。

大友の柳生十兵衛

天下御免のきまぐれ旅

物語　日本一の剣術使いと噂の高い、将軍家御指南役柳生但馬がちやく男、十兵衛三厳は、足の向くまま、気の向くまま、懐中無一文で武芸旅としやれ込んだが、その途中十兵衛の名をかたら武芸修行者八木重平、柳井武兵衛の二人に出会したのが話のはじまり。名を伏せて旅を重ねたものの、飲み食いした代金がない。だがさすがは本モノの十兵衛だ。旅籠小春屋の二階から、下を通る大名行列に一寸声をかければかごの主松平伊豆守から大枚二百両が転り込む仕掛けになつている。「拙者これより天じくに渡り、釈か如来に対面致し、当分彼の地で遊んできます」というわけで、天下の豆州公からせん別をマキあげてその手始めに大広間でドンチャン騒ぎである。

気前がよくて二枚目十兵衛をものにしようと躍起になつて後を追う田舎芸者お春、お絹、お染の三人組の色仕掛を逃れてほうほうの態で婆長屋伝いに隣の旅籠、駿河屋へ逃げ込んだ十兵衛は、にせ十兵衛八木重平と顔を合わす。にせ十兵衛のお相手はいつかの宿場で十兵衛から小銭をすりそこなつた女道中師夜桜お紋だ。さて、ここで十兵衛はにせ十兵衛の弟子になつたが、この先生は道場破りがもつぱら専門、さすがは柳生流の名声高く、手合せもなくして五両、十両と小遣銭が貯まるから、本ものの十兵衛は大くさり。やがて本ものの十兵衛が腕前を見せる時がきた。にせ十兵衛に代つた十兵衛の柳生流秘伝水月の構えは、宝蔵院流槍術三日月十文字をもの見事に破つて見事天下晴れて、八木重平の前に柳生十兵衛を名乗り、先生と弟子が交替した。

旅を続けてある日のこと通りすがりの街道で、世にも不思議な天狗様への人身御供の噂を聞いた。隣村の庄屋の息子へ嫁入りが決まつた村娘お雪に天狗様の白羽の矢が立つたが、お雪には固くいい交した若者新助があるという。その夜お雪に代つた十兵衛がつづらに入り山に登つて正体を見破れば天狗とは、山賊雲霧権左衛門だつた。雲霧はじめ、その一味を残らず斬つてすてたことはいうまでもないおまけに天狗のお告げと偽つた十兵衛は辰年にあたる新助を、お雪と目出度く結ばせた。一方柳井武兵衛は村娘お初をたらし込んで、いい気なものだが、御丁寧に十兵衛は二人を一緒に結びつけて、気楽気ままな一人旅にかえつた。

事件は絶えないものである。通りすがりの堤防で、家中の武士に追われる旅装束の若衆奥乃を助けたのがお次の事件、羽鳥城に乗り込む次第となつた。城主羽鳥弾正は、明晩にひかえた豊年祭に、目に止まる領内の処女二十人を城中にとどめて慰みものにしたあげく、そのまま帰さないというはなし、これを諌言した奥乃の父生田勘解由はすでに閉門の身、どうやら弾生を操るのは家老水野刑部一味らしい当夜は名月、城中に組まれた櫓を囲んで、踊り子たちの豊年踊りは華やかだその中の一人が笠をはねた。

盛況御礼
全店
感謝市
皆様の利益を護る店
大黒屋

平本店新築一周年記念 大売出し 12日➡15日迄

感謝の奉仕品ほんの一例

紳士スクール足袋……一足……六〇円
婦人別珍足袋……一足……五〇円
指付パイル子供靴下……一足……五〇円より
紳士アンダーシャツ……一着……一五〇円
婦人用スリーマ……一三〇円
（全店）
紳士ウーリナイロンリッチエル靴下……七〇円
紳士純毛替ズボン……二、五〇〇円の品……一、五〇〇円
紳士レインコート（60双糸）……二、三〇〇円の品……一、八〇〇円
紳士レインコート（40双糸）……当日発表
婦人スカート（ナイロンカシミヤ）……七八〇円の品……五八〇円
子供オープンシャツ……当日発表
（平本店を除く）
婦人レインコート各種（平本店のみ）……均一値段発表
青梅夜具地……一反……一八〇円
上等更紗……一メートル……三八円
（平母店を除く全店）
捲縮毛毛布……一枚……五五〇円
純毛毛布……一枚……一、一九〇円
（全店）
東レ・ウール反（平本店のみ）……一反……一、〇五〇円

優良純綿柄ネル……（72センチ巾）一メートル……六五円
純綿貫八コール天各色……（92センチ巾）一メートル……一四五円
純綿綾貫八黒別珍……（92センチ巾）一メートル……二三〇円
優良白ネル……（72センチ巾）一メートル……四三円
優良テッキング……（107センチ巾）一メートル……四三円
（平母店を除く）
純毛小格子ツイード……（ダブル巾メートル）……四五〇円
純毛ヘヤラインジャージ……（ダブル巾メートル）……六〇〇円
純毛ラメ入ジャージ……（ダブル巾メートル）……七〇〇円
純毛ネップ入ジャージ……（ダブル巾メートル）……七八〇円
純毛ネップ入ジャージ……（ダブル巾メートル）……八五〇円
純毛サージ……（ダブル巾メートル）一、二五〇円の品……一、〇〇〇円
60双糸純毛ギャバ……（ダブル巾メートル）一、五五〇円の品……一、三五〇円
純毛カシミヤ……（ダブル巾メートル）一、五五〇円の品……一、三五〇円
（平本店のみ）

平母店秋冬夏物出庫もの市

盛況御礼

平本店新築一周年記念大売出しに際しまして予想以上の好成績をあげさして戴き、連日盛況を得ましたことは皆様のいつも変らぬ御引立の賜ものと厚く御礼申上げます。
こゝに謝恩の真心を披歴して十二日より十五日までの四日間盛況御礼感謝市を催し日頃のご愛顧にお酬い致したいと存じます

社長 馬目勝次郎
外従業員一同

平本店七五三祝用品大会
一越友禅・尺三丸帯・結帯・半衿
帯揚・ハコセコ・末広・リボン・袋・其の他
一通り揃えました

◉平本店御婚礼衣裳と京呉服の陳列発表中
◉平本店婦人オーバー地とツーパ地の会
シール・アストラカン・パイル・モヘア等の流行色
一〇〇種発表しました
一着分 五、五〇〇円より一三、〇〇〇円迄

服地、広巾生地は全部
メートル価格になりました
お間違いなく

平本店・平母店・金坂店
小名浜店・湯本店・植田店
衣料の連鎖店